

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線	2138
部 名	企画部	課 名	企画政策課	課長名	高橋 誠司
事務事業名	P F I 調査研究事業				
予算上の事務事業名	P F I 調査研究経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード				
基本目標					
政策名					
基本施策名	事業開始年度				
施策名	▼				
2 実施根拠及び関連法令・条例等	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	調査・研究 ▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)</p> <p>民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の施行に伴い、自治体のPFI導入が活発化しており、本市においても具体的な事業について、その導入の可能性を調査し、より効率的・効果的な公共施設等の整備手法を検討する</p> <p>(2) 対象(誰、何)</p> <p>公共施設等の整備手法</p> <p>(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。</p> <p>(仮称)東林ふれあいセンターの整備について、PFI手法の導入の可能性をコンサルタント委託により実施した。</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の施行に伴い、他市においても同様の事業が実施されている。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	1,750	1,328	1,092	1,600	1,600
一般財源	1,750	1,328	1,092	1,600	1,600
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,046	1,970	1,984	1,984	1,984
事業コスト合計(a)	3,796	3,298	3,076	3,584	3,584
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	P F I 導入可能性検討業務		対象名称(単位)	検討事業数	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	3,796	3,298	3,076	3,584	3,584
対象数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	3,796,341	3,297,672	3,076,426	3,584,426	3,584,426
前年度比		0.87	0.93	1.17	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	検討事業数		指標式と指標の説明	P F I 導入を検討した事業数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	3.0	1.0	1.0			
目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
目標達成度	3.00	1.00	1.00			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	導入事業数		指標式と指標の説明	検討事業に対する導入事業の割合 導入事業/検討事業*100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	0.0	0.0			
目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
目標達成度	0.0	0.0	0.0			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
P F I 導入の検討・調査については、本事業自体が民間活力の導入の可能性を調査するものであることから、引続き実施することが全市的な視点から効率性等の向上を図ることにつながると考えられるため、継続的に実施する。			民間事業者参入可能性及びP F I 事業実施適合性の高い事業の早期調査・検討			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				